

わが社の押し

はこれだ！

【商品・サービス紹介】



株式会社ジオック技研

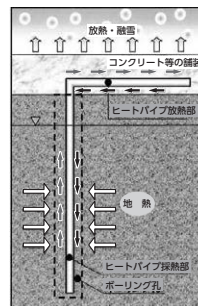
環境にやさしいランニングコスト=0の地中熱融雪システム『凍ラン土』

地盤調査から地盤改良工事まで手掛ける(株)ジオック技研では、地中熱利用ヒートパイプ融雪システム『凍ラン土(こおらんど)』を販売しています。環境に配慮した融雪システムで、雪国生活の悩みの一つである雪かき作業も軽減でき、県内の住宅、民間集合住宅や老人福祉施設のアプローチなどに施工され、好評を得ています。

同システムの特長は、年間を通して約15℃の安定した自然熱(地中熱)を利用したエコ融雪。費用は工事費のみで、電気代やガス代などの燃料費や維持費などのランニングコストがかかりません。地中と路面の温度差がある限り放熱循環を繰り返し、スイッチも不要で半永久的に作動するので、面倒な操作やメンテナンスも不要です。工事は、パイプ採熱部を約10m程度地中に埋め込み、放熱部を融雪箇所と並べて固定し、舗装して完了となります。詳細は、同社へお問い合わせください。

●お問い合わせ先
(株)ジオック技研

〒950-0162 新潟市江南区亀田大月3-3-21
TEL 025-383-5757 FAX 025-383-5758
<http://www.geoc.co.jp/>



地中熱融雪のシステム

地中熱で温められたパイプ内部の作動液が蒸気となり、舗装内の放熱部に移動。熱を放出したあと液化し、地中に戻る仕組みです。



「凍ラン土」施工後の様子

冬期間を通じて安定した融雪・凍結防止効果が得られます。



株式会社 ミクロ技術研究所
長岡事業所

通信機能付タブレットを採用したデジタル・サイネージ、タッチテーブルを開発！

(株)ミクロ技術研究所は、平成23年開設の長岡事業所で主にスマートフォンやタブレット端末等で使用されるタッチパネル等を製造しています。今回は同社のガラス加工と加飾技術による開発商品をご紹介します。

「デジタル・サイネージ」は複数のタッチパネル付タブレットが配置されており、お客様が自身の手で触れ、自由に操作しながらコンテンツの動画や静止画をメイン画面で見ることができます。また、各タブレットは通信機能付なので、遠隔からのコンテンツ書き換えも可能です。屋内展示の商品案内や各種会場案内など、様々な用途に活用が期待されます。

「タッチテーブル」は加飾されたガラステーブルとタッチパネル付タブレットを一体化。テーブル上で4人が同時に直接対話型の操作ができる他、通信機能も有することで遠方からの参加も可能。複数人による商談やミーティング等に威力を発揮する優れたデジタルデバイスです。

自社の情報の発信ツールや経営戦略用のツールとして、是非一度導入をご検討ください。

●お問い合わせ先

(株)ミクロ技術研究所
長岡事業所

〒940-1164 長岡市南陽1-1027-5
長岡市南部工業団地
TEL 0258-89-7396 FAX 0258-89-7398
<http://www.microtc.com/>



「デジタル・サイネージ」



「タッチテーブル」